

授業概要

「小学校外国語教育についての基本的な知識・理解」「子どもの第二言語習得についての知識とその活用」「指導技術」「授業作り」を枠組みとして、小学校学習指導要領に定められている外国語活動・外国語科の指導内容の基準について講義・指導する。また、「外国語の音声や基本的な表現」「自分の考えや気持ちなどを伝え合う力」「主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度」において、マイクロティーチングや模擬授業を通して体験的に指導する。更に、教材・ICT 研究から指導案の作成方法を講義・指導する。その上で、1 単位時間分程度の模擬授業を指導する。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション
第 2 回	特別支援教育における外国語活動（1）：概要
第 3 回	特別支援教育における外国語活動（2）：指導上の留意点
第 4 回	クラスルーム・イングリッシュの活用（1）：使う意味
第 5 回	クラスルーム・イングリッシュの活用（2）：使用の留意点
第 6 回	求められる教育の資質（1）：必要な資質
第 7 回	求められる教育の資質（2）：参加する際の留意点
第 8 回	教材の使い方・選び方（1）：歌とチャンツ
第 9 回	教材の使い方・選び方（2）：教材選択・開発
第 10 回	ICT の効果的な活用（1）：音声指導との関連
第 11 回	ICT の効果的な活用（2）：文字指導との関連
第 12 回	指導の基本と留意ポイント（1）：1 時間指導の組み立て方
第 13 回	指導の基本と留意ポイント（2）：振り返りと自己評価表
第 14 回	文字指導の在り方（1）：読む活動
第 15 回	文字指導の在り方（2）：書く活動
第 16 回	レポートまたは課題

到達目標

- ① 児童の特性や習熟度に応じた指導について理解することができる。
- ② 英語による授業展開の方法について理解することができる。
- ③ 学習到達目標に基づく授業の組み立てを考え、学習指導案を作成し、指導に生かすことができる。
- ④ 5分～10分のマイクロティーチングや15分～20分の模擬授業を行うことができる。

履修上の注意

小学校教職課程希望の履修者が望ましい。
「子ども英語」を履修済みか、同時に履修することが望ましい。

予習・復習

- ① 授業で気付いたこと、学んだことを振り返り、記録をつける。
- ② 次の授業に備えて与えられた課題を行う。
- ③ 学習目標に沿った授業展開が出来るように指導案を作成し、マイクロティーチングや模擬授業を行えるように準備する。
- ④ 教育実習を想定した準備を行う。

評価方法

レポート・課題（20%）、指導案・模擬授業（20%）、発表（30%）、授業態度（30%）

テキスト

- ・教科書名：『小学校英語科教育法』
- ・著者名：金森強
- ・出版社名：成美堂
- ・出版年（ISBN）：2019年（9784791971961）